

君の椅子、「一緒に」へその緒&乳歯入れ」も



今年の君の椅子プレゼントを受けた平田英永(えいと)ちゃんとお父さんの英樹さん、お母さんの留美さん。左から今年の製作者、向坊さん、椅子をデザインした笠原さん

君の椅子2013モデルが決まり、5月23日、道立旭川美術館で第1号の贈呈式を行いました。

17区西町の平田英永(えいと)ちゃん(今年1月誕生)。父親の英樹さん(46)、母親の留美さん(39)と一緒に松岡市郎町長から小さなプレゼントをもらいました。町では、今年から町内の木工クラフト作家、千葉章弘さん製作の「へその緒&乳歯入れ」も一緒に贈ります。

デザインの担当は、インテリア・プロダクトデザイナー、笠原嘉人さん(52) Ⅱ 東京都在住Ⅱ、制作は、5年

ぶり2度目のむう工房、向坊明さん(59) Ⅱ 東4号南1Ⅱ。(株)匠芸(東神楽町、桑原義彦社長)も新たに制作に加わりました。

笠原さんは「100年先まで寄り添って、ずっと存在感があるデザインを考えた」、向坊さんは「今回は打ち合わせの段階から充実していました」と息の合ったコラボレーションとなったようです。

「君の椅子」プロジェクトは、昨年11月から東神楽町が加わり、剣淵町、愛別町とともに4町になりました。東川町では昨年1年間に52人の小さな手にわたっています。

クロカン練習、子供春キャンプ

5月4日、旭岳クロスカントリースキークースで、町教委主催の「クロスカントリースキースプリングキャンプ」が開かれました。

今年2月に発足した東川クロスカントリースキースキー少年団に加え、旭川市内の子供たちも合わせて、中学1年生まで約20人が参加しました。

黄金週間ドライブラリー、今年もどきどき

東川町商工会は、ゴールデンウィーク期間中恒例となった「2013みちくさドライブラリー」を今年も開きました。後半4連休の5月3日から3日間、家族連れで町内がにぎわいました。



事前申し込みを合わせて約700人が参加。町内ドライブを楽しみました。

今年は、例年になく寒さと悪天候が続く、旭岳温泉は連休期間中新たに20センチ以上新雪が積もって積雪約4メートルに増えたほど。せつかくの連休

もぐずつき気味の肌寒い天候で、キトウシ森林公園の名物、カタクリの花も固いつぼみのまま。例年ならば行列のできるゴーカート乗り場も閑散としていました。とはいえ、ラリー参加者は「毎年参加しています」「机づく

り体験は20人限定だから早く行かなくや…」などと楽しみにしてきた家族連れがいっぱい。中には本州ナンバーの車の参加も目立ってにぎわいました。



講師はW杯3位入賞した経験を持つ夏見円さん(34) Ⅱ JR北海道Ⅱ。クラシカル走法の基本、ポールなし走法と、急坂の上り、下りを繰り返して、大きく手を上に振り上げて体のバランス感覚を覚える練習です。夏見さんは子供たちとハイタッチして「はい、ゴール」などと練習を重ねました。